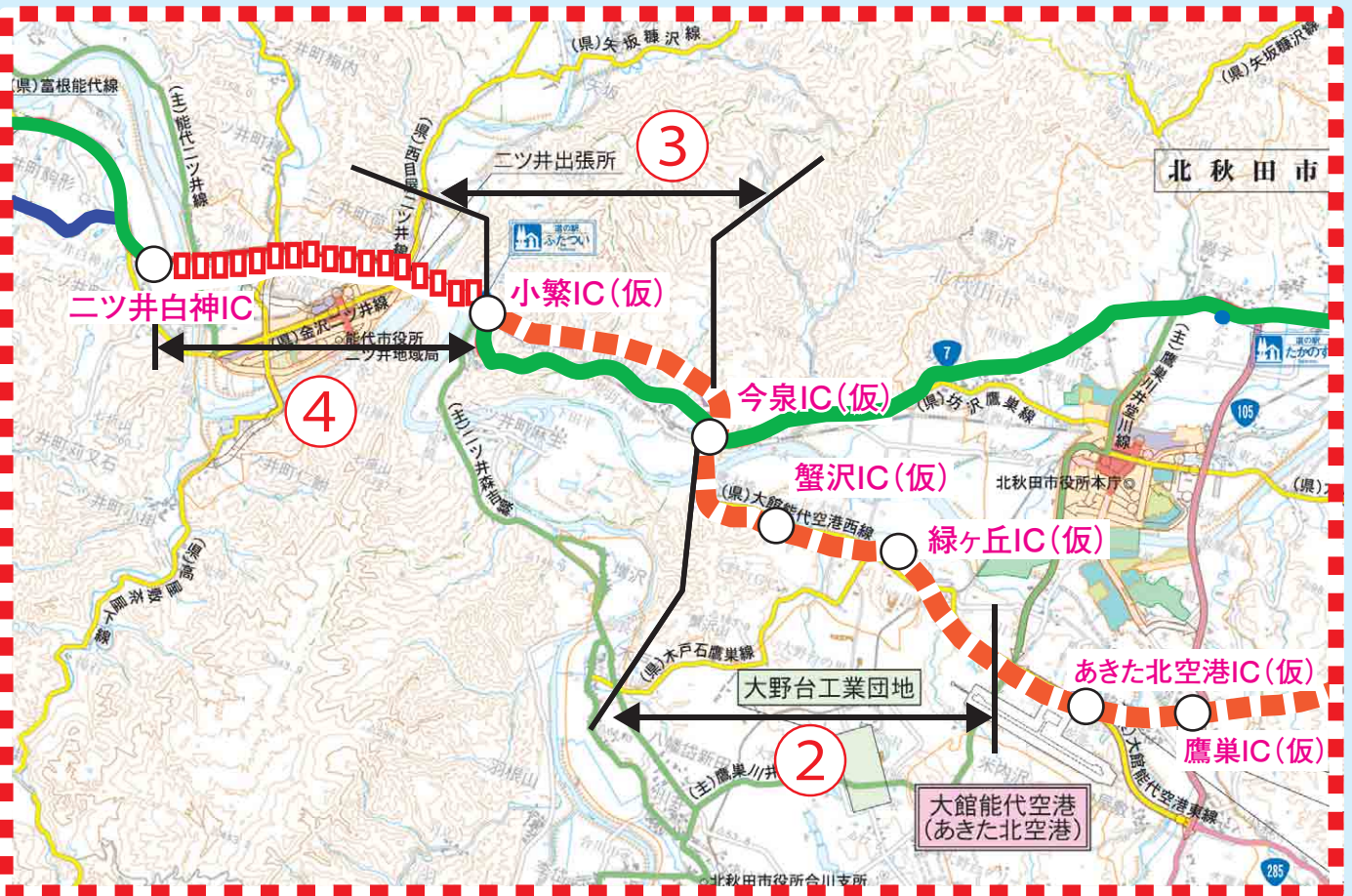


北部の要望状況

- ① 鷹巣大館道路(あきた北空港IC(仮)～二井田真中IC)の建設促進と早期完成(L=13.9km)
- ② 現道活用部分である鷹巣西道路の建設促進と早期完成
- ③ ニツ井今泉道路の建設促進と早期完成
- ④ 未着工区間のニツ井白神IC～小繋IC(仮)間の早期事業着手



※この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。(承認番号 平24、情使第244-30836号)

日沿道の全面開通により
期待される効果

資源循環型社会の形成

平成11年度から、秋田県北部地域の4市4町1村と県は、共同でエコタウン計画を策定、「豊かな自然と共生する環境調和型社会の形成」を基本コンセプトに、ゼロエミッション構想を基本とした自然にやさしい環境と調和した地域づくりを進めています。

日沿道の開通によりエコタウン内の輸送体系が強化し、より効果的な資源の循環が期待できます。

「ゼロエミッション」

生産や廃棄、消費に伴って発生する廃棄物をゼロにすることを目的とする運動

産業振興への貢献

県北地域には、多数の工業団地が立地しています。日沿道開通により、輸送時間の短縮や輸送コストの抑制などが期待され、特に八竜ICから小坂ICまでの区間を無料で利用できることは、大きな経済効果をもたらします。

災害に強い地域へ

昨年8月の集中豪雨では、国道7号線の早口橋が被害により全面通行止めになりました。

日沿道により新たなルートが増え、支援物資の輸送路確保や救助体制の向上などに期待できます。